

インフラDX(実務担当者級)研修の研修員を募集します！

【オンライン研修】

～ i-Construction を中核に発展するインフラDXの取組について実践的に学べます ～

社会経済状況の激しい変化に対応するため、インフラ分野においてもデータとデジタル技術を活用して社会資本や公共サービス、また業務そのものや働き方を変革していくことが必要になっています。この研修では、現場の実務担当者、特に若手の技術系職員を対象とし、インフラDXに関する最新の動向や知識について学ぶことができます。

民・官の講師からのDXの考え方や最新技術・事例の講義に加え、課題研究では、与えられたテーマに対して班別討議と全体発表を行い、国土交通本省の講師から討議内容についてコメントや助言を頂く予定です。

なお、本研修はDX推進の観点から、オンライン形式で研修を実施し、オンライン環境での意見交換や班別討議を行うことにより、DXに対応した業務遂行能力の向上も図ります。

■研修内容

国土交通省の建設技術に関する重点政策であるインフラDXを理解し、意識を高め、推進していくために必要となる総合的な知識・技術を修得させることを目的とする。

(重点項目)

- ①インフラDXに関する背景の理解、総合的な知識の修得
- ②課題研究を通じた、自らの組織内におけるインフラDXの推進意識の向上

■対象者(定員35名)

国土交通省、内閣府沖縄総合事務局、都道府県、政令指定都市、特別区、市、町村又は独立行政法人等の技術系職員で、次のいずれかと同程度の能力を有すると認められる者

- ①国土交通本省係長
- ②地方整備局本局専門官、係長、担当
- ③地方整備局事務所・出張所係長、担当

■研修期間・場所・経費

期間：令和6年7月16日(火)～19日(金) 4日間

場所：MicrosoftのTeamsを使用したオンライン研修
(官署・自宅の指定無し)

テキスト代・送料等(予定) 12,000円(いずれも税込み)

■募集期間 **令和6年5月31日(金)まで**

～こんな職員におすすめ～

- ・インフラ分野のDXって何だろう…
- ・インフラDXって具体的にどんな取組があるの？自分の組織ではどんなことができるの？
- ・DXで今の仕事を変革したい！

このような思いを持っている方は是非研修にご参加ください！



募集状況については、国土交通大学校ホームページにも掲載しておりますので、ご覧ください。

(<https://www.col.mlit.go.jp/kenshu.html>)

■令和5年度研修参加者の声(抜粋)

- 官民のみならず、各分野のDX技術を学ぶことができ大変有意義だった。
- 整備局、民間等の様々な先進的な取組、今後の展望等を紹介いただき、理解が深まり、意識が高まった。今後日常業務においても、DXに苦手意識を持たずできることから取り組んでいきたい。
- 国交省が様々な取組をしており、組織全体でDXに取り組んでいる姿に感銘を受け、とても刺激になった。

問い合わせ先：国土交通大学校 建設部
建設企画科 赤道

直通 :042-321-0645

Mail : col-kensetsu@gxb.mlit.go.jp